

5.5 用語集

5.5.1 外来種

外来種（がいらいしゅ）

自然分布域（その生物が本来有する能力で移動できる範囲により定まる地域）を超えて意図的・非意図的を問わず、人間活動によって持ち込まれた生物。（福岡県侵略的外来種防除マニュアル 2021 より引用）

生態系被害防止外来種リスト（せいたいけいひがいはうしがいらいしゅりすと）

正式名称は「我が国の生態系に及ぼすおそれのある外来種リスト」という。環境省及び農林水産省が作成・公表。外来種について、日本及び海外等での生態系等への被害状況を踏まえ、日本における侵略性を評価し、リスト化したもの。「総合対策外来種（310 種）」、「産業管理外来種（18 種）」、「定着予防外来種（101 種）」のカテゴリに分類されている。（「生態系被害防止外来種リスト 2020 より引用、一部編集）

特定外来生物（とくていがいらいせいぶつ）

外来生物（海外起源の外来種）であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるもののの中から指定される。

特定外来生物は、生きているものに限られ、個体だけではなく、卵、種子、器官等も含まれている。（環境省 自然環境局より引用）

5.5.2 水質

富栄養化（ふえいようか）

海・湖沼・河川等の水域が、貧栄養状態から富栄養状態へと移行する現象のこと。本来は、池や湖がある環境条件下での生物群集の非周期的な変化、いわゆる遷移によって、水中の肥料分（リンや窒素等）の栄養塩類濃度が低くプランクトンや魚類が比較的少く生物生産活動が活発ではない貧栄養水域から、栄養塩類濃度が高く生物生産活動が極めて活発な富栄養水域へ、その湖沼型を変化させてゆく非人為的な過程を指す言葉だが、近年では、人間活動の影響による水中肥料分の濃度上昇を意味する場合に多く使われるようになってきている。この富栄養化の要因としては、下水・農牧業・工業排水等多岐にわたると考えられている。（環境省・NPEC HP より引用）

5.5.3 対策・施設・工事

駆除（くじょ）

生育・生息している水生生物を除去すること。（本資料での整理）

低密度管理（ていみつどかんり）

農業水利施設に与える影響が少ない状態で水生生物を低密度に管理すること。（本資料での整理）

防除（ぼうじょ）

生育・生息している水生生物を除去するとともに、今後の発生・侵入を防ぐこと。（本資料での整理）

水草回収船（みずくさかいしゅうせん）

刈り取った水草を運搬するための船。刈り取りは乗船者が実施する。（本資料での整理）

水草刈取船（みずくさかりとりせん）

水草の刈り取りを実施する船。（本資料での整理）

ライニング（らいにんぐ）

老朽化した水路や配管内部等を洗浄してサビやコブ等を取り除き、エポキシ樹脂等を塗膜させることにより、腐食を防止する工法。工期が短く、低コストで、耐久年数を効率的に上げることができる。（カワヒバリガイ被害対策マニュアルより引用）

また、通水面の浸食、漏水、雑草繁茂等の防止及び流水抵抗軽減のために各種材料により舗装した水路をライニング水路と呼ぶ。（農業土木標準用語事典（改訂5版）より引用）

干し上げ（ほしあげ）

水利施設環境を乾燥状態にする防除手法。（本資料での整理）

池や貯水池の落水の場合は「池干し」、「かい堀り」とも言われ、施設の維持管理のために行われている。

5.5.4 生態

栄養繁殖（えいようはんしょく）

植物体の断片（切れ藻）からの再生、すなわち切れ藻が根を出して別の場所に定着することである。（日本の水草 角野康郎著より引用、一部編集）

固着（こちゃく）

貝類が水路壁等の基盤にしっかりとくっつくこと。（カワヒバリガイ被害対策マニュアルより引用、一部編集）

多年生植物（たねんせいしょくぶつ）⇔一年生植物（いちねんせいしょくぶつ）

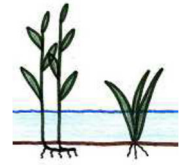
多年生植物は、少なくとも地下部は2年以上生存し、成熟後はふつう2回以上、原則として毎年開花、結実する植物。対して、一年生植物は地下部を含め、植物全体が、発芽後1年以内に開花・結実し、枯死する植物。（図説 植物用語辞典（清水 建美 著）より引用、一部編集）

着底（ちゃくてい）

貝類の幼生が水路壁等の基盤に付着すること。着底後、好適環境まで移動し、足糸で基盤に固着する。（カワヒバリガイ被害対策マニュアルより引用、一部編集）

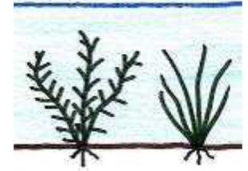
抽水植物（ちゅうすいしょくぶつ）

水草の生育形の一つで、茎や葉が水面を突き抜けて空気中に出る植物。
（日本の水草 角野康郎著より引用、一部編集）



沈水植物（ちんすいしょくぶつ）

水草の生育形の一つで、植物体全体が水中に沈んで成長する植物。
（日本の水草 角野康郎著より引用、一部編集）

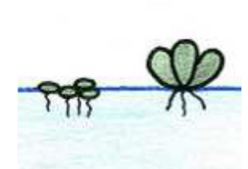


節（ふし）

葉のつく茎の部分。節と節の間を節間という。（福岡県侵略的外来種防除マニュアル 2021より引用）

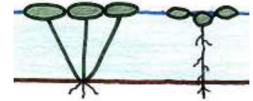
浮遊植物（ふゆうしょくぶつ）

水草の生育形の一つで、根が水底に固着せずに水面または水中を浮遊する植物。
（日本の水草 角野康郎著より引用、一部編集）



浮葉植物（ふようしょくぶつ）

水草の生育形の一つで、水底から茎や葉柄が伸び、水面に浮く葉（浮葉）をつける植物。
（日本の水草 角野康郎著より引用、一部編集）



雄性発生（ゆうせいはいっせい）

両親のうち、雄親の遺伝情報だけをもつクローンが生まれる発生様式。一般的な生物は、雄親の精子と雌親の卵子が受精することで、子は両方の遺伝情報を受け継ぐが、雄性発生では、受精卵の発生の過程において精子側（すなわち、雄親側）の遺伝情報だけが次世代に受け継がれる。（本資料での整理）

5.5.5 環境 DNA

環境 DNA（かんきょうでいーえぬえー）

環境 DNA とは、生物の体から放出され、水や土壌などの環境中に存在する DNA のこと。環境 DNA の正体は、まだ学術的に明確にはされていないが、排泄物や体表面の粘液などに含まれる細胞片や精子・卵子などがその由来だと考えられている。（本資料での整理）

種特異的解析法（しゅとくいてきかいせきほう）

種特異的解析法とは、環境 DNA 分析の方法の一種であり、調べたい生物種の環境 DNA だけを高感度に検出することができる。この解析法では、環境 DNA の濃度を測定することができるため、採水の方法や時期が統一された条件で得られたサンプル間では、その濃度を比較することで、生物量の相対的な比較を行うことができるとされている。なお、この解析法を行うためには、分析対象となる生物種の DNA だけに反応するように設計されたプライマーを使用しなければならない。（本資料での整理）

PCR（ピーシーあーる）

PCR とは、ポリメラーゼ連鎖反応（Polymerase Chain Reaction）の略。DNA 分析に必要な特定部分の DNA 領域だけをポリメラーゼと呼ばれる酵素の反応を利用して試験管内で人工的に複製・増幅する技術のこと。この技術によって、サンプル中にごく微量にしか存在しない DNA を、分析機器で光学的に検出できるレベルまで増幅することができる。（本資料での整理）

プライマー（ぷらいまー）

プライマーとは、PCR によって増幅したい DNA の特定部分を指定するための人工合成された 1 本鎖 DNA のこと。プライマーは、PCR 増幅の起点と終点を指定する 2 種類が必要である。（本資料での整理）

5.6 参考文献

- KUNII, Hidenobu (1988) 「ヒシの埋土種子の寿命と発芽能。」 Memoirs of the Faculty of Science, Shimane University, 1988, 22: 83-91.
- Les, D. H., Jacobs, S. W., Tippery, N. P., Chen, L., Moody, M. L., Wilstermann-Hildebrand, M (2008). Systematics of Vallisneria (hydrocharitaceae). Systematic botany, 33(1), 49-65.
- 愛媛県 衛星環境研究所 「外来生物の調査」 <https://www.pref.ehime.jp/page/6400.html>, 2025 年 2 月 20 日確認
- 伊藤彩乃, 小幡和男, 宮本卓也, 豊島文夫, 吉川宣治, 内山治男, 西廣淳 (2018) 霞ヶ浦における特定外来生物オオバナミズキンバイ (アカバナ科) の防除とその後の生育状況. 第 17 回世界湖沼会議 (いばらき霞ヶ浦 2018) プロシーディング論文集, https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/kantai/kosyou/documents/wlcl7procidings-14_2.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認
- 茨城県 「県南地域ナガエツルノゲイトウ等対策連絡会議」 <https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/nannourin/kikaku/kikaku/nagaetsurunogeitou.html>, 2025 年 2 月 20 日確認
- 印旛沼水質保全協議会 「印旛沼流域水循環健全化会議について」 <https://www.insuikyo.jp/environment/kenzenka/>, 2025 年 2 月 20 日確認
- 印旛沼流域水循環健全化会議 「R 元年度ナガエ協働駆除作戦」 <https://inba-numa.com/torikumishoukai/torikumishoukai-nagaekujor1/>, 2025 年 2 月 20 日確認
- 岡山県 自然環境課 「ナガエツルノゲイトウにご注意ください」 <https://www.pref.okayama.jp/page/959641.html>, 2025 年 2 月 20 日確認
- 下園英世, 田中和幸, 梶並康章 (2017) 「吸水槽スクリーンにおけるカワヒバリガイ対策について」 https://www.water.go.jp/honsya/honsya/torikumi/gijyutu/kenkyuhappyou/pdf/h29_kasumi.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認
- 角野 康郎 (2014) 日本の水草. 文一総合出版, 東京
- 角野康郎 (1996) ホテイアオイ 100 万ドルの雑草. 植物の生き残り作戦収録, 168-178.
- 乾隆帝, 赤松良久, 掛波優作 (2016) 佐波川におけるオオカナダモ被度の定量化と繁茂要因の検討. 土木学会論文集 B1 (水工学), 72(4), I_1123-I_1128.
- 環境省 (2022) 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律の一部を改正する法律案の閣議決定について」 <https://www.env.go.jp/press/110649.html>, 2025 年 2 月 20 日確認
- 環境省 (2022) 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律の一部を改正する法律案の閣議決定について」 https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/data/sentei/14/02_zentai_14_sanko.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認
- 環境省 「特定外来生物の見分け方 (同定マニュアル)」 <https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/manual.html>, 2025 年 2 月 20 日確認
- 環境省 自然環境局 生物多様性センター 自然環境保全基礎調査 「植物の分類について」 https://www.biodic.go.jp/kiso/52/52_list-2.html, 2025 年 2 月 20 日確認
- 環境省, 農林水産省, 国土交通省 (2015) 「外来種被害防止行動計画－生物多様性条約・愛知目標の達成に向けて」 <https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/plan.pdf>, 2025 年 2 月 20 日確認

環境省「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト 掲載種の付加情報（根拠情報）〈植物〉」https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list/fuka_plant.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

環境省「特定外来生物等一覧」<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

環境省「日本の外来種対策」<https://www.env.go.jp/nature/intro/1law/index.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

環境省・農林水産省（2015）「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」
<https://www.env.go.jp/content/900522945.pdf>, 2025 年 2 月 20 日確認

近畿地方整備局 淀川河川事務所（2011）「淀川河川事務所管内侵略的外来種ワースト 100 〈2011 年 7 月 暫定版〉」<https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/activity/environment/nb3uba00000007yw-att/werst.pdf>, 2025 年 2 月 20 日確認

金丸拓央, 澤田佳宏, 山本聡, 藤原道郎, 大藪崇司, 梅原徹（2015）特集「外来種と植生管理」外来水生植物オオフサモ *Myriophyllum aquaticum* (Vell.) Verdc. の駆除手法の検討. 日本緑化工学会誌, 40(3), 437-445.

高橋久, 永坂正夫, 川原奈苗（2006）河北潟における市民参加による水辺管理の実践（事例報告）. 河北潟総合研究, 9, 59-66.

高橋奈苗『『水生植物保全プロジェクト』取り組み報告』<http://katagaki.yupapa.net/hureai/hureai-houkoku.pdf>, 2025 年 2 月 20 日確認

国土交通省「河川の管理区分について」<https://www.mlit.go.jp/river/riyou/kubun/index.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国土交通省 河川環境課（2013）「河川における外来植物対策の手引き」https://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/kankyo/gairai/pdf/tebiki00.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

国土交通省 河川環境課（2021）「地域と連携した外来植物防除対策ハンドブック（案）」https://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/kankyo/gairai/pdf/handbook.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所（2008）「ブラジルチドメグサ防除方法（案）」http://www.qsr.mlit.go.jp/chikugo/site_files/file/siryo/02-kawa/080711brazil.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

国土交通省 九州地方整備局 鶴田ダム管理所（2021）「大鶴湖における外来水草の繁茂・対策状況について」
http://www.qsr.mlit.go.jp/turuta/site_files/file/sirixyou3.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

国土交通省「河川環境データベース」<http://www.nilim.go.jp/lab/fbg/ksnkankyo/index.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国土交通省「河川水辺の国勢調査結果の概要〔河川版〕（生物調査編）」<https://www.nilim.go.jp/lab/fbg/ksnkankyo/mizukokuweb/gaiyou.htm>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース アブラ・クリスタータ」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/81070.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース オオカナダモ」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/80670.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース オオフサモ」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/80250.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース カワヒバリガイ」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/70200.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース キシュウスズメノヒエ」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/80720.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース コカナダモ」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/80680.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース タイワンシジミ種群」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/70270.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース ナガエツルノゲイトウ」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/81140.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース ブラジルチドメグサ」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/81150.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース ボタンウキクサ」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/80790.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース ホテイアオイ」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/80810.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース ミズヒマワリ」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/81120.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立環境研究所「侵入生物データベース ルドウィギア・グランディフロラ」<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/81560.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（2025）「農業水利施設における外来貝類被害対策マニュアル」https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/kai-manual2025.pdf, 2025 年 3 月 11 日確認

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（2024）「豊かな農地を守るためにナガエツルノゲイトウ（特定外来生物）の侵入・定着を防ぎましょう」https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/nagaetsurunogeito202402.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（2022）カワヒバリガイ対策を目的とした貯水池の侵入検知及び落水標準作業手順書, <https://sop.naro.go.jp/document/detail/65>（ファイル閲覧のためには利用者登録が必要）, 2025 年 2 月 20 日確認 2025 年 2 月 20 日確認

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構「貯水地の落水を中心とする、特定外来生物カワヒバリガイの管理手順」https://www.naro.go.jp/project/results/4th_laboratory/niaes/2020/20_054.html, 2025 年 2 月 20 日確認

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構「水草除去に適した空気吸引の仕組みを有するジェットノズル」https://www.naro.go.jp/project/results/4th_laboratory/nire/2019/nire19_sl3.html, 2025 年 2 月 20 日確認

三方五湖自然再生協議会外来生物等対策部会（2016）「三方五湖自然再生事業三方湖ヒシ対策ガイドライン」https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/shizen/mikata-goko/kyogikai_d/fil/15_hisi.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

山ノ内崇志, 石川慎吾（2013）高知市新川川における特定外来種ミズヒマワリ（キク科）の帰化状況とその生育環境. 四国自然史科学研究, 7, 1-7.

滋賀県 琵琶湖 環境部 自然環境保全課 生物多様性戦略推進室「侵略的外来水生植物（オオバナミズキンバイ・ナガエツルノゲイトウなど）への対策」<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/shizen/14022.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

鹿児島県「鹿児島県侵略的外来種カルテ」https://www.pref.kagoshima.jp/ad04/documents/58074_20180326153701-1.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

芝山秀次郎（1990）筑後川下流域水田地帯のクリークにおける水生雑草の生態に関する研究. 雑草研究, 35(3), 213-220.

上河原献二（2016）侵略的外来植物オオバナミズキンバイにフランス社会はどのように対応してきたのか. 水資源・環境研究, 71-78.

上河原献二, 稗田真也（2018）侵略的外来植物オオバナミズキンバイにイギリス社会はどのように対応してきたのか. 環境情報科学= Environmental information science, 76-83.

神奈川県植物誌調査会（2018）神奈川県植物誌 2018. 神奈川県植物誌調査会

須田隆一, 金子洋平, 石間妙子, 中島淳（2016）「福岡県におけるブラジルチドメグサの分布拡大とその対策」<https://www.biodic.go.jp/relatedinst/19th/P-9.pdf>, 2025 年 2 月 20 日確認

千葉県 環境生活部 水質保全課 湖沼浄化対策班「印旛沼・手賀沼の外来水生植物」<https://www.pref.chiba.lg.jp/suiho/kasentou/ias/index.html>, 2025 年 2 月 20 日確認

浅田聖一（2012）異常繁殖する水草処理方法について. 建設マネジメント技術 2012 年 11 月号, 74-78
http://kenmane.kensetsu-plaza.com/bookpdf/163/til_01.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

大隈光善（1992）畦畔・水路雑草キシウスズメノヒエ, チクゴスズメノヒエの生態と防除.

大分土木事務所「美しい宮川、復活への歩み～地域と協働した川づくりの紹介～」https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/tashizen/pdf/h29/4_1.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

地方独立行政法人 大阪府立 環境農林水産総合研究所「オオカナダモ、コカナダモ、クロモの識別」
<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/zukan/station/mizukusa/kanbetu2.html> 2025 年 2 月 20 日確認

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所「水草図鑑(外来種) ボタンウキサ」https://www.knsk-osaka.jp/zukan/zukan_database/mizukusa_gairai/4350b31dd019ea9/3950bd5b54e6233.html, 2025 年 2 月 20 日確認

中嶋佳貴, 沖陽子（2017）外来水生植物チドメグサ属 3 草種の耐寒性及び種子繁殖特性の比較. 雑草研究, 62, 2, 19-24

長野県 環境部 自然保護課（2020）「長野県版外来種対策ハンドブック～みんなで守る信州の自然～」
<https://www.pref.nagano.lg.jp/shizenhogo/kurashi/shizen/hogo/gairai/gairai-kennai.html>, 2025 年 2 月 20 日確認.

藤井伸二, 勝山輝男, 狩山俊悟, 牧雅之（2017）コウガイセキショウモの野生化個体群を 神奈川県と岡山県に記録する. 分類, 17(1), 43-47.

藤井伸二, 牧雅之, 志賀隆（2016）新外来水草コウガイセキショウモおよびオーストラリアセキショウモの同定. 水草研究会誌, 103, 8-12.

道家健太郎, 今村史子, 森原百合, 西川隆清, 森岡千恵（2014）鶴田ダムにおけるボタンウキサの生活史及び駆除方法の検討. こうえいフォーラム第 22 号. 69-78. https://www.n-koei.co.jp/assets/pdf/consulting/rd/thesis/201403/forum22_011.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

内閣官房水循環政策本部事務局（2018）「流域マネジメントの手引き」https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/mizu_junkan/materials/materials/pdf/tebiki.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

内田朝子, 白金晶子, 洲崎燈子, 裕伸夫, 水野修, 椿隆明 (2014) 矢作川における要注意外来生物オオカナダモ (*Egeria densa*) の繁茂状況と駆除活動.

日本生態学会 (編) (2002) 外来種ハンドブック. 地人書館, 東京

農林水産省 農村振興局 企画部 資源課 農村環境保全室 「外来生物対策指針」 https://www.maff.go.jp/j/nousin/kankyo/kankyo_hozen/k_gairai/pdf/g_sisin.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

農林水産省 農村振興局 企画部 資源課 農村環境保全室 (2008) 「外来植物の早期発見と防除 - 農業用排水路等における外来植物対策 -」 https://www.maff.go.jp/j/pr/annual/pdf/nousin_04.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

農林水産省 農村振興局 鳥獣対策・農村環境課 (2021) 「農業用ダム環境影響評価参考図書 (案) ~ 富栄養化編 ~」 https://www.maff.go.jp/j/nousin/noukan/eikyou_hyouka/attach/pdf/damu_suisitu-8.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

農林水産省 農村振興局 鳥獣対策・農村環境課 (2022) 「農業水利施設に被害を及ぼす侵略性の高い外来種」 https://www.maff.go.jp/j/nousin/kankyo/kankyo_hozen/gairai.html, 2025 年 2 月 20 日確認

農林水産省 農村振興局 鳥獣対策・農村環境課、設計課、防災課 (2023) 「防災重点農業用ため池の廃止工事における生態系配慮について」 https://www.maff.go.jp/j/nousin/kankyo/kankyo_hozen/attach/pdf/tameike-9.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

農林水産省 農村振興局 農村環境課 (2012). 農業用貯水施設におけるアオコ対応参考図書. 農村振興局農村環境課 農林水産省, 東京, 34-72.

農林水産省 農村振興局 農村環境課 農村環境対策室 (2017) 「カワヒバリガイ被害対策マニュアル」 https://www.maff.go.jp/j/nousin/kankyo/kankyo_hozen/k_hozen/kawahibarigai.html, 2025 年 2 月 20 日確認

農林水産省 農村振興局 農村政策部 農村環境課 (2016) 「水域ネットワークの保全対策実施の手引き及び優良事例集」 https://www.maff.go.jp/j/nousin/kankyo/kankyo_hozen/suiikinet.html, 2025 年 2 月 20 日確認

農林水産省 農村振興局 農村政策部鳥獣対策・農村環境課 (2021) 「農業水利施設における水生生物による通水阻害実態調査－アンケート調査結果の概要」 https://www.maff.go.jp/j/nousin/kankyo/kankyo_hozen/attach/pdf/index-75.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

農林水産省, 環境省, 農業・食品産業技術総合研究機構 (2021) 「ナガエツルノゲイトウ駆除マニュアル」 https://www.maff.go.jp/j/nousin/kankyo/kankyo_hozen/attach/pdf/nagae-2.pdf, 2025 年 2 月 20 日確認

稗田真也 (2018) 特定外来生物オオバナミズキンバイの生活史特性から繁茂の理由を探る. 環動昆, 29(3), 91-93.

福岡県 環境部 自然環境課 野生生物課 「生物多様性情報総合プラットフォーム 福岡生きものステーション 県内の動植物種について知りたい (外来種) チクゴスズメノヒエ」 <https://biodiversity.pref.fukuoka.lg.jp/invasives/detail/23be311b-5fd5-4d08-b338-e378feb11e63>, 2025 年 2 月 20 日確認

福岡県 環境部 自然環境課 (2022) 「福岡県侵略的外来種防除マニュアル 2021 - 福岡県侵略的外来種リスト 2018 における重点対策外来種 20 種 -」 <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/169206.pdf>, 2025 年 2 月 20 日確認

福島県病害虫防除所 「令和 6 年度病害虫発生予察情報 特殊報第 1 号 - ナガエツルノゲイトウの初確認について - 水田・水路等を点検し侵入・定着を防ぎましょう！」 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/646619.pdf>

